

広島市への小・中学生派遣事業の創設と平和 学習のさらなる推進を

質問者 下 野 義 子

近年、国際社会では対立、紛争、核の脅威など不安な状況が続いている。2025年は戦後80年、被爆80年の節目であり、平和を希求する機運の高まる年でもある。そこで、これからを担う若者の平和意識の醸成を図る一助として、広島市への小・中学生派遣事業の創設を提案したい。また、助成金の活用や被爆体験伝承者等派遣事業の活用も検討し、勉強会、交流会の実施なども含め、さらなる平和学習を進めては。